

2020年5月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

2020年1月9日

上場会社名 株式会社 中北製作所

上場取引所

東

コード番号 6496

URL https://www.nakakita-s.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 林 昌宏 TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日

代表者

配当支払開始予定日 2020年1月10日

2020年2月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無

四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第2四半期の業績(2019年6月1日~2019年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	l益	四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	9,265	8.7	585	17.6	675	17.1	462	17.2
2019年5月期第2四半期	10,147	8.3	710	23.7	814	21.3	558	20.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	127.49	
2019年5月期第2四半期	153.45	

(2) 財政状態

	総資産 純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円銭	
2020年5月期第2四半期	27,885	21,652	77.6	5,969.11	
2019年5月期	26,542	21,247	80.1	5,857.40	

(参考)自己資本

2020年5月期第2四半期 21,652百万円 2019年5月期 21,247百万円

2. 配当の状況

HD									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2019年5月期		50.00		50.00	100.00				
2020年5月期		50.00							
2020年5月期(予想)				50.00	100.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 5月期の業績予想(2019年 6月 1日~2020年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	间益	当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,000	5.7	1,005	12.5	1,180	11.0	810	10.8	223.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)7ページ「2.四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年5月期2Q	3,832,800 株	2019年5月期	3,832,800 株
2020年5月期2Q	205,377 株	2019年5月期	205,337 株
2020年5月期2Q	3,627,434 株	2019年5月期2Q	3,638,931 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株)中北製作所(6496)2020年5月期第2四半期決算短信(非連結)

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
((1)	経営成績に関する説明	2
((2)	財政状態に関する説明	2
((3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期財務諸表及び主な注記	3
((1)	四半期貸借対照表	3
((2)	四半期損益計算書	5
		第2四半期累計期間 ·····	5
((3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	6
((4)	四半期財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(セグメント情報等)	7
3.	補足	足情報	8
((1)	生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の通商政策などの影響も懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の主要な受注先の造船業界では、環境規制に伴う改造需要等があったものの、新造船市況は依然として低調な状態が続いており、価格競争も厳しい状況にありました。このような経営環境にあって、当社は短納期対応も含めた受注活動を展開し、修理やメンテナンス関連の受注獲得にも注力しました。

当第2四半期累計期間における受注高は、8,310百万円(対前年同期比16.7%減)となり、1,670百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁4,171百万円、バタフライ弁1,927百万円、遠隔操作装置2,211百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁が580百万円、バタフライ弁は825百万円、遠隔操作装置は264百万円の減少となりました。

売上高では、9,265百万円(対前年同期比8.7%減)となり、881百万円前年同期を下回りました。品種別では、 自動調節弁4,482百万円、バタフライ弁2,423百万円、遠隔操作装置2,360百万円となり、対前年同期比では、自動 調節弁は210百万円増加したものの、バタフライ弁は556百万円、遠隔操作装置が535百万円の減少となりました。 輸出関連の売上高は、1,199百万円となり、前年同期を112百万円上回りました。当第2四半期会計期間末の受注残 高は期首に比べて955百万円減の9,479百万円となりました。

利益面では、営業利益は585百万円(対前年同期比17.6%減)、経常利益は675百万円(対前年同期比17.1%減)、四半期純利益は462百万円(対前年同期比17.2%減)といずれも前年同期を下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ1,342百万円増加の27,885百万円となりました。これは主として、売上債権が711百万円、有価証券が199百万円、たな卸資産が144百万円、有形固定資産のその他(純額)が324百万円、投資有価証券が608百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が580百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ937百万円増加の6,233百万円となりました。これは主として、仕入債務が563百万円、未払法人税等が113百万円、長期借入金が400百万円それぞれ増加したものの、流動負債のその他が141百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ404百万円増加の21,652百万円となりました。これは主として、四半期純利益が462 百万円、配当金の支払181百万円により、利益剰余金が19,249百万円となったこと、また、その他有価証券評価差額金が348百万円(前期末と比べ123百万円の増加)となったこと等によるものであります。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前四半期純利益が675百万円(対前年同期比17.1%減)であり、減価償却費124百万円(対前年同期比14.4%減)、仕入債務の増加による収入563百万円(前年同期は仕入債務の減少による支出390百万円)があった一方、売上債権の増加による支出711百万円(前年同期は売上債権の減少による収入500百万円)、たな卸資産の増加による支出144百万円(前年同期はたな卸資産の減少による収入476百万円)、その他による支出138百万円(前年同期はその他による収入10百万円)、法人税等の支払額104百万円(対前年同期比66.9%減)があったことにより、276百万円の収入(対前年同期比77.7%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、定期預金の減少による収入1,000百万円、有価証券の償還による収入1,000百万円(対前年同期比233.3%増)、投資有価証券の償還による収入500百万円があった一方、有価証券の取得による支出701百万円(対前年同期比30.0%減)、投資有価証券の取得による支出934百万円(前年同期は0.3百万円の支出)、有形及び無形固定資産の取得による支出440百万円(対前年同期比57.2%増)があったことにより、424百万円の収入(前年同期は481百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは主として、長期借入れによる収入400百万円、配当金の支払額181百万円 (対前年同期比38.2%減)があったことにより、218百万円の収入(前年同期は414百万円の支出)となりました。 以上により、現金及び現金同等物は期首と比べて919百万円の増加となり、期末残高は4,199百万円(対前年同期比22.0%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の業績予想は、2019年12月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のものと変更なく、売上180億円、営業利益1,005百万円、経常利益1,180百万円、当期純利益810百万円の見通しとしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:十円)
	前事業年度 (2019年 5 月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 279, 858	6, 699, 292
受取手形及び売掛金	5, 923, 651	6, 427, 485
電子記録債権	1, 899, 354	2, 107, 084
有価証券	1, 701, 070	1, 900, 507
商品及び製品	1, 118, 629	1, 046, 233
仕掛品	1, 302, 271	1, 399, 827
原材料及び貯蔵品	1, 421, 233	1, 540, 678
その他	523, 652	511, 995
貸倒引当金	△39, 130	△42, 680
流動資産合計	21, 130, 592	21, 590, 424
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,704,512	1, 704, 512
その他(純額)	1, 379, 294	1, 704, 130
有形固定資産合計	3, 083, 806	3, 408, 643
無形固定資産	49, 994	57, 378
投資その他の資産	,	,
投資有価証券	1, 891, 276	2, 500, 202
その他	387, 296	329, 100
貸倒引当金	△138	△138
投資その他の資産合計	2, 278, 433	2, 829, 163
固定資産合計	5, 412, 235	6, 295, 186
資産合計	26, 542, 827	27, 885, 610
負債の部		21, 000, 010
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 285, 937	1, 346, 026
電子記録債務	1, 909, 067	2, 412, 434
短期借入金	800,000	800, 000
賞与引当金	236, 000	244, 000
製品保証引当金	152, 000	150, 000
未払法人税等	119, 567	233, 538
その他	500, 343	358, 769
流動負債合計	5, 002, 916	5, 544, 769
固定負債		-,,
長期借入金	_	400, 000
退職給付引当金	178, 948	174, 589
役員退職慰労引当金	45, 160	45, 160
資産除去債務	39, 187	39, 520
その他	29, 096	29, 096
固定負債合計	292, 392	688, 366
負債合計	5, 295, 308	6, 233, 135
八尺口川	0, 200, 000	0, 200, 100

(株)中北製作所(6496)2020年5月期第2四半期決算短信(非連結)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 150, 000	1, 150, 000
資本剰余金	1, 479, 586	1, 479, 586
利益剰余金	18, 968, 283	19, 249, 364
自己株式	△575, 339	△575 , 454
株主資本合計	21, 022, 530	21, 303, 496
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224, 988	348, 978
評価・換算差額等合計	224, 988	348, 978
純資産合計	21, 247, 518	21, 652, 475
負債純資産合計	26, 542, 827	27, 885, 610

(2)四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

		(中位・111)
	前第2四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
売上高	10, 147, 244	9, 265, 658
売上原価	8, 490, 031	7, 689, 205
売上総利益	1, 657, 212	1, 576, 452
販売費及び一般管理費	946, 637	991, 085
営業利益	710, 575	585, 367
営業外収益		
受取利息	8, 205	4, 793
受取配当金	35, 168	33, 903
不動産賃貸料	64, 388	64, 388
為替差益	6, 751	842
雑収入	9, 331	5, 538
営業外収益合計	123, 845	109, 465
営業外費用		
支払利息	1, 750	1,732
不動産賃貸費用	17, 795	17, 545
雑損失	304	144
営業外費用合計	19, 851	19, 422
経常利益	814, 569	675, 410
税引前四半期純利益	814, 569	675, 410
法人税等	256, 182	212, 957
四半期純利益	558, 387	462, 453
	·	

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	814, 569	675, 410
減価償却費	145, 957	124, 877
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 2,530$	3, 550
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,000	8,000
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5, 000	△2,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10, 598	△4, 358
受取利息及び受取配当金	$\triangle 43,374$	△38, 696
支払利息	1,750	1,732
売上債権の増減額 (△は増加)	500, 063	△711, 564
たな卸資産の増減額 (△は増加)	476, 405	△144, 604
仕入債務の増減額 (△は減少)	△390, 398	563, 455
その他	10,080	△138, 039
小計	1, 506, 925	337, 763
利息及び配当金の受取額	46, 859	44, 692
利息の支払額	△1,760	△1,888
法人税等の支払額	△314, 581	△104 , 114
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 237, 442	276, 452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	_	1, 000, 000
有価証券の取得による支出	$\triangle 1,001,905$	△701, 299
有価証券の償還による収入	300, 000	1, 000, 000
投資有価証券の取得による支出	△300	△934 , 368
投資有価証券の償還による収入	500, 000	500,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△280, 159	△440, 483
その他	587	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481, 776	424, 287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	_	400, 000
配当金の支払額	△293, 381	△181, 213
自己株式の取得による支出	△121,000	△114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△414, 381	218, 672
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	341, 284	919, 413
現金及び現金同等物の期首残高	3, 100, 840	3, 279, 858
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 442, 124	4, 199, 271
		. , ,

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実 効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況 1. 生産実績

(単位:千円)

11 9 DI		2019年5月期第2四半		52四半期	2020年5月期第2四半期		2019年5月期			
期	別	(20	18/6~201	$\sim 2018/11$) (2019/6 $\sim 2019/11$)			9/11)	$(2018/6\sim2019/5)$		
品	種	金	額	構成比%	金	額	構成比%	金	額	構成比%
自動意	間 節 弁	4, 0	90, 690	42. 1	4, 4	05, 628	48. 4	8, 3	41, 524	44. 3
バタフ	ライ弁	2, 8	53, 726	29. 4	2, 3	81, 914	26. 1	5, 3	18, 918	28. 3
遠隔操	作装置	2, 7	73, 055	28. 5	2, 3	20, 146	25. 5	5, 1	46, 274	27. 4
合	計	9, 7	17, 471	100. 0	9, 1	07, 688	100.0	18, 8	06, 716	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位:千円)

										(十一元·111)
期	別	2019年5月期第2四半期			2020年5月期第2四半期		2019年5月期			
		(2018/6~2018/11)			$(2019/6\sim2019/11)$			$(2018/6\sim2019/5)$		
品	種	金	額	構成比%	金	額	構成比%	金	額	構成比%
自 動 調	副節 弁	4, 7	51, 624	47. 6	4, 1	71, 571	50. 2	9, 1	73, 000	47. 5
バタフ	ライ弁	2, 7	52, 845	27. 6	1, 9	27, 547	23. 2	5, 6	12, 329	29. 0
遠隔操	作装置	2, 4'	76, 429	24. 8	2, 2	11, 448	26. 6	4, 5	38, 135	23. 5
合	計	9, 98	80, 898	100. 0	8, 3	10, 566	100.0	19, 3	23, 464	100.0

受注残高

(単位:千円)

						<u>(平 L · 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u>	
期別	2019年5月期第	第2四半期	2020年5月期第2四半期		2019年5月期		
州 加	(2018/11)	(2019/11	.)	(2019/5)		
品 種	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	構成比%	
自動調節弁	3, 913, 447	39. 0	3, 831, 344	40. 4	4, 141, 815	39. 7	
バタフライ弁	3, 236, 691	32. 3	3, 183, 025	33.6	3, 678, 706	35. 3	
遠隔操作装置	2, 878, 750	28. 7	2, 465, 000	26.0	2, 613, 940	25. 0	
合 計	10, 028, 888	100.0	9, 479, 369	100.0	10, 434, 461	100.0	

3. 販売実績

期別	2019年5月期第		2020年5月期第		2019年5月期 (2018/6~2019/5)		
791 /31	$(2018/6\sim201$	8/11)	$(2019/6\sim201$	9/11)			
品 種	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	構成比%	
自動調節弁	4, 271, 608	42. 1	4, 482, 042	48. 4	8, 464, 616	44. 3	
バタフライ弁	2, 979, 937	29. 4	2, 423, 228	26. 1	5, 397, 406	28. 3	
遠隔操作装置	2, 895, 699	28. 5	2, 360, 388	25. 5	5, 222, 215	27. 4	
合 計	10, 147, 244	100.0	9, 265, 658	100.0	19, 084, 237	100.0	
うち輸出高	1, 087, 114	10. 7	1, 199, 119	12. 9	1, 858, 909	9. 7	